

山本一清先生の著書

1. 『星座の親しみ』, 警醒社, 1921, (天文同好会出版の縮刷版も同時出版、2-W21-27)
2. 『天文と人生』, 警醒社, 1922, (2-W21-16)
3. 『遊星とりどり』, 警醒社, 1922, (2-W21-20)
4. 『星空の観察』, 警醒社, 1922, (2-W21-17)
5. 『アインシュタイン相対原理』, 警醒社, 1922, (1-20-35)
6. 『星と其神秘』, 大阪毎日新聞社, 1922, (婦人見学叢書 2、1-108-1)
7. 『肉眼に見える 星の研究』, 警醒社, 1922, 山本一清序、吉田源治郎著, (2-d1-5)
8. 『国定教科書 星の話 解説』, 警醒社, 1922, 山本一清閲、水野千里著, (1-78-6)
9. 『宇宙建築と其居住者』, 警醒社, 1923, (2-W20-33)
10. 『火星が来るんだ』, 警醒社, 1924, (2-W21-36)
11. 『最近の天文学界』, 大阪毎日新聞社, 1924, (2-W21-15)
12. 『火星の研究』, 警醒社, 1924, 付録「火星が来るんだ」, (2-W21-38)
13. 『宇宙開拓史講話』, 警醒社, 1925, (2obs2f-20-26)
14. 『百科図録』全3巻、博雅同好会、1925, (3-0-57)
15. 『星につながる人々』, 警醒社, 1926, (2-W21-18)
16. 『北極星その外』, 警醒社, 1926, (2-W21-19)
17. 『天体と宇宙』, 偕成社, 1926, (2-W20-13)
18. 『天文学論文集 第1集』, 警醒社, 1927, (1-107-8)
19. 『趣味の天文』, 文化生活研究会, 1927, (2-W21-30)
20. 『標準天文読本』, みつびし書店, 1927, (1-107-1)
21. 『ラジオ通俗科学講座第1巻』, 日本放送協会関東支部, 1927, 共著「太陽の近状」、「春の星座」
22. 『宇宙の驚異』, アクメ商会, 1927, (1-107-4)
23. 『万有科学大系 第一巻 天体と宇宙』, 万有科学大系刊行会, 1927, 共著, (2-S5-18)
24. 『JOGK 講演集』, 熊本放送局, 1929, 共著、山本「天体よりの無線通信」, (1-107-11)
25. 『大思想エンサイクロペディア』、第4巻自然科学、春秋社、1929、共著、山本一清「宇宙論」, (3-90-4)
26. 『小学生全集第62巻 天文の話・鉱物の話』, 文芸春秋, 1929, 共著、山本一清・脇水鉄五郎, (2-W21-11)
27. 『京都新百景』、大阪毎日新聞社京都支局編、新時代社、1930、共著、山本「花山天文台 都人が置き忘れたこの山に宇宙の眼」, (3-76-64)
28. 『日本児童文庫 星雲・火山と地震』, アルス, 1930, 共著、山本一清・今村明恒, (1-107-7)

29. 『標準天文学』, 天文同好会, 1930, (1-18-17)
30. 『初等天文学講話』, 恒星社, 1931, (2-W20-14)
31. 『宇宙の謎』, 中央公論社, 1931, 婦人公論大学 最新科学篇, 共著, (3-26-14)
32. 『寸鉄科学』, 三省堂, 1931, 共著, 1-10 ページ天文学記事, (1-112-25)
33. 『登山者の天文学』, 恒星社, 1932, (2-W7-40)
34. 『天文学辞典』, 恒星社, 1933, 共著, (2-W21-21)
35. 『天文地文講話 (ラヂオテキスト)』, 日本放送協会, 1934, 共著、山本一清・坪井誠太郎, (1-55-1)
36. 『日食の話』, 恒星社, 1936, (1-107-33)
37. 『図説天文講座 (8 巻)』, 恒星社, 1936, (2-S6-26~32)
38. 『山岳講座第 8 巻 山と天文常識』, 共立社, 1936, 全 8 巻, 共著, (3-44-25)
39. 『宇宙壮観 第 1~5 冊』, 商務印書館, 1936, 陳訳, (2-W21-32)
40. 『アムンゼン』, 新潮社, 1941, (4-64-12)
41. 『星座の話』, 偕成社, 1942, (2obs2f-20-12)
42. 『科学メモ』, 科学主義工業社, 1942, 共著, 壺井繁治, (2-W21-22)
43. 『子供の天文学』, 恒星社, 1942, (2-W21-35)
44. 『星の宇宙』, 恒星社, 1942, (2obs2f-74-20)
45. 『星』, 晃文社, 1942, (1-18-12)
46. 『科学随筆 音』, 人文閣, 1942, 共著「写真と眼の対比」, (1-106-5)
47. 『月の話』, 偕成社, 1943, (2-W21-24)
48. 『コペルニク評伝』, 恒星社, 1943, (2-W20-4)
49. 『科学随筆 換気筒』, 厚生閣, 1943, 共著、山本「涼み台」, (1-55-14)
50. 『標準天文学 新版』, 恒星社厚生閣, 1944, (2-W20-11)
51. 『天文新話』, 恒星社厚生閣, 1947, (2-W21-31)
52. 『海王星 発見と其の後の知識』, 恒星社厚生閣, 1947, (2obs2f-4-25)
53. 『趣味の天文学』, 晃文社, 1948, (1-18-13)
54. 『改訂 日食の話』, 子供の家出版部, 1948, (2-W21-37)
55. 『中学天文教室 天体観測の手引』, 恒星社, 1950, 共著, (2-E7-7)
56. 『星座とその伝説』, 恒星社厚生閣, 1955, (2-W20-5)
57. 『天体の神秘』, ポプラ社, 1955
58. 『目で見る天文学』, 丸善, 1955, オルタ・クレミンショウ共著, 山本訳, (2-S5-19)
59. 『中学天文教室 16 星の宇宙』, 恒星社厚生閣, 1958, (2-W20-6)
60. 『48 人の天文家』, 恒星社厚生閣, 1959, (2-W21-14)
61. 『ぼくらの博物館 (12) 天体をさぐる』, ポプラ社, 1963, (2-W20-24)

注：赤字は山本天文台資料番号、番号のないものは山本天文台資料に保管
されていない。

(2017 年 2 月現在)